

地域漁業学会

会 報

【発行】

地域漁業学会 学会事務局
〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4
新共立ビル (株)共立 (担当:三角誠司)
TEL: 03-3551-9896 FAX: 03-3553-2047
E-mail: jrfs@kyoritsu-online.co.jp
http://jrfs.org/

No. 102

2017年10月

— 目 次 —

1. 第59回大会案内 事務局
 - 1) 学会のスケジュール (個別報告のスケジュール含む)
 - 2) 開催場所のお知らせ
2. 各種委員会、理事会、総会の開催について
3. 会員情報の登録と更新のお願い

1. 第59回大会案内

本年度の学会大会は大東文化大学(板橋キャンパス)で開催させていただくことになりました。東京23区内と言えども外れのほうですが、皆様どうぞふるってご参加ください。中央水研の会員の方々のご協力を得て準備を進めておりますが、大会開催に慣れないため、大会中ご迷惑をおかけすることもあるかと存じます。その節はどうぞご容赦下さいませ。 山下東子

1) 学会のスケジュール

個別報告、ミニシンポ、シンポジウム、委員会、理事会、総会のスケジュールをお知らせいたします。

10月28日(土)

各種委員会	8:45~9:45	(会計監査含む)
理事会	9:45~12:00	
個別報告	13:00~16:00	
ミニ・シンポジウム	16:10~18:00	
懇親会	18:15~19:45	

10月28日(日)

シンポジウム	9:00~14:30
総会	14:30~15:30

個別報告プログラム

<A会場:30111教室>

A-1 13:00~13:25 末田智樹「天保期長門国須佐・見島両浦への九州鯨組の入漁事情と漁場拡大」

A-2 13:25~13:50 古賀康士「17~19世紀日本列島における鯨捕獲量の推移とその変動要因」

A-3 13:50~14:15 江幡恵吾・Anukorn Boutson・田中秀治・追立昭政「鹿児島沿岸におけるタイ式イカかごの新規導入の可能性」

14:15~14:20 — 休憩（5分） —

A-4 14:20~14:45 チュウニン・プレシアド・ハビエル”Development and Impact of MSC Certification on Japanese Fisheries : A Case Study of The Kyoto Danish Seine Fishing”

A-5 14:45~15:10 大西学・東村玲子「北部太平洋まき網漁業における自主的 IQ の展開について」

A-6 15:10~15:35 東村玲子・大西学「日本型 TAC と個別割当ー日本海 A 海域ズワイガニ漁業管理からー」

<B 会場：30110 教室>

B-1 13:00~13:25 松井歩・崎田誠志郎「戦後日本における都道府県別にみた漁協数の推移」

B-2 13:25~13:50 國吉まこも・佐々木貴文「領土編入以前におこなわれていた尖閣諸島の漁業開発」

B-3 13:50~14:15 上原政幸「那覇市の水産物消費の特徴と県産魚普及について～家計調査データの主成分分析から～」

14:15~14:20 — 休憩（5分） —

B-4 14:20~14:45 久保田賢人・工藤貴史「低利用資源の価値変化と機能発揮に関する研究～植食性魚類アイゴの駆除と有効利用を事例として～」

B-5 14:45~15:10 森優輝・竹ノ内徳人「内水面魚類養殖業における福祉事業の参入」

B-6 15:10~15:35 中村亮「福井県小浜市内外海湾のナレズシをめぐる地域振興の事例」

B-7 15:35~16:00 天野通子・山尾政博「西日本養殖産地における水産加工企業のブリ輸出戦略」

<C 会場：30109 教室>

C-1 13:00~13:25 Apimeleki Cokanasiga・Takashi Torii “A Study on The Sea Cucumber Management System in Fiji—A Cased Study of Kumi Village —”

C-2 13:25~13:50 鹿熊信一郎・寺島裕晃「バヌアツのヤコウガイはなぜ増えたのか？」

C-3 13:50~14:15 稲井 啓之「アフリカ半乾燥内水面における水産資源利用：カメルーン共和国・ロゴーヌ川氾濫原の事例より」

14:15~14:20 — 休憩（5分） —

C-4 14:20~14:45 山尾政博・天野通子「タイの養殖 GAP の発展過程に関する研究 —エビ養殖を中心に—」

C-5 14:45~15:10 Joy C. Lizada・Takashi Torii・Keigo Ebata“Tourism and Fishery Linkages : The Case of Boracay Island, Philippines”

C-6 15:10~15:35 Dong-hoon Lim・Byung-ho Kim・Kazuhiko Kameda “Methods and Managerial Characteristics of Seaweed Laver Farming in Korea”

ミニ・シンポジウム（30111 教室）

司会：山下東子

ミニ-1 16:10~16:30 工藤貴史「沿岸漁業における高齢漁業者の存在形態と役割」

ミニ-2 16:30~16:50 金智薫「韓国における漁業者高齢化の現状と対策」

ミニ-3 16:50~17:10 山下東子「高齢漁業者を前提とした社会基盤の再構築」

ミニ-4 17:10~17:30 後藤卓治「高齢漁業者等も利用しやすい漁港づくり」

討論 17:30~18:00 司会 山下東子

※東武練馬駅行きの学バス最終便は18時です。懇親会に出られない方で、かつ西台駅を利用されない方は最終バスを逃さないようご注意ください。

10月29日(日)

シンポジウム テーマ「定置網漁業の今日的評価」

司会：玉置泰司（中央水産研究所）、大谷誠（水産大学校）

9:00~9:10 田和会長挨拶

9:10~9:20 解題：玉置泰司

9:20~9:50 1. 定置網漁業就業者の動向：松浦勉（中央水産研究所）

9:50~10:20 2. さけ定置網漁業による六次産業化と漁村活性化のための課題：清水幾太郎（北海道区水産研究所）

10:20~10:50 3. もうかる漁業の改革計画に見る定置漁業の将来像：奈田兼一（水漁機構）

10:50~11:20 4. 定置網漁業の経営形態と漁村活性化への貢献：馬場治（東京海洋大学）

11:20~11:50 5. 定置網による六次産業化と新しい経営方向：酒井秀信（株）鹿渡島定置社長）

11:50~12:30 昼休み及びシンポジウム関係者打ち合わせ

12:30~12:40 コメント1 森義信（日本定置漁業協会専務）

12:40~12:50 コメント2 林紀代美（金沢大学）

12:50~13:00 コメント3 婁小波（東京海洋大学）

13:00~13:10 休憩

13:10~14:20 総合討論

14:20~14:30 まとめ

総会

14:30~15:30

大会参加費 2000円 懇親会費 5000円を予定

2) 開催場所のお知らせ

大東文化大学の最寄駅は都営三田線西台駅（副駅名：大東文化大学前、大手町駅から31分）、下車後徒歩10分です。簡単な会場の紹介を致します。

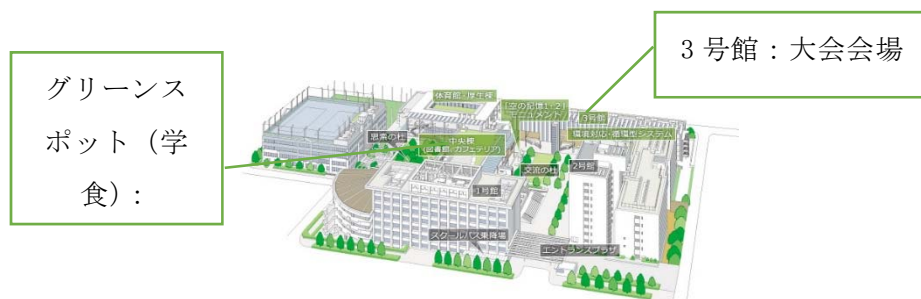
アクセス：都営三田線西台から徒歩10分。

東武東上線東武練馬駅（池袋から15分）下車後、学バス（無料、7分）で来校していただくこともできます。但し土曜日の夜間と日曜日はバスの運行はありませんのでご注意ください。

詳しくは大学ホームページをご覧ください

<http://www.daito.ac.jp/access/itabashi.html>

場所：175-8501 東京都板橋区高島平 1-9-1 大東文化大学板橋キャンパス



食事：28日（土曜）は昼食に学内の2食堂（生協、グリーンズポット）をご利用いただけます。28日夜の懇親会はグリーンズポットです。29日（日曜）は食堂が休みなので、お弁当を持参いただくか、近くのコンビニ（正門、裏門徒歩1分）や学外の食堂（ジョナサンなど）をご利用ください。西台駅付近にも小さなレストランがいくつかあります。

宿泊：西台駅周辺には宿泊施設はありません。都営三田線沿線か、JR山手線巣鴨、池袋、新宿あたりがご来校には便利です。

2. 各種委員会、理事会、総会について

各種委員会と理事会を10月28日（土）、総会を10月29日（日）に開催いたします。委員会の委員長の皆様はご準備ください。

3. 会員情報更新、メール登録をお願いします。

すでにお願いをしておりますが、メール登録をされている会員は多くはありません。メール登録をしていただくようお願いいたします。（メールの配信数は多くはいたしません）

メールアドレスの変更、住所変更は、WEB上でできます。

<http://jrfs.org/nyukai.html>

このページの入会・変更の箇所をクリックしてください。入会希望の方には、いつでも登録できる、とお伝えください。また、お近くの会員にも、お知らせください。

ホームページの内容は大きく変わっておりませんが、一度のぞいてみてください。

<http://jrfs.org/>

不明な点がございましたら、ホームページ上の問い合わせメールでお願いします。事務的なことについては、共立のご担当がおこたえいたします。

地域漁業学会 <http://jrfs.org/>

本部事務局 株式会社共立内

〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4 新共立ビル (株)共立内

(担当：三角誠司) TEL: 03-3551-9896 FAX: 03-3553-2047

郵便振替：01750-0-83886

銀行振込：三菱東京UFJ銀行 新富町支店 普通 0146078